京都精華大学大学院
芸術研究科 博士前期課程（理論系）
2026 年度入学試験問題

論述

2026 年 2 月 21 日実施

試験時間 10:30～12:00

1. 試験監督者の指示があるまで、問題用紙や筆記用具に触れてはいけません。触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。
2. 試験中の使用が認められたもの以外は、すべてカバンに収納すること。使用用具は、黒芯の鉛筆またはシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型、ハンドル付きは不可）とし、それ以外の使用は認めません。
3. **携帯電話、スマートフォン、イヤホン、ウェアラブル端末、電子辞書、 IC レコーダーなどの電子機器類は、必ず電源を切ってから、カバンに収納すること。**
4. 試験開始の合図により、試験を始めてください。
5. 解答は、すべて「解答用紙」の所定の欄に記入すること。
6. 試験終了の合図とともに直ちに筆記用具を置くこと。試験終了後に解答用紙や筆記用具に触れた場合は、不正行為とみなすことがあります。試験監督者が指示するまで、絶対に席を立ってはいけません。
7. 問題用紙と解答用紙は、試験終了後にすべて回収するので、持ち帰ってはいけません。

受験番号									

問題

芸術作品における「わからなさ」について、自由に論じなさい。

字数は 800 字以上とする。